

## 九重山

### 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

### 噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は 700m(10 月 : 600m)で、特に異常は認められませんでした(図 1、図 2)。

### 地震・微動活動の状況

地震の月回数は 30 回(10 月 : 56 回)でした(図 1、図 2)。これらの中、12 個の地震の震源が求まりました。このうち久住山の北西から西側の 4 ~ 9 km に決まった 6 個の震源は、火山活動には直接関係ないと思われます(図 3)。

火山性微動の発生はありませんでした。

### 地殻変動の状況

GPS による地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、坊ガツル - 牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図 4)。

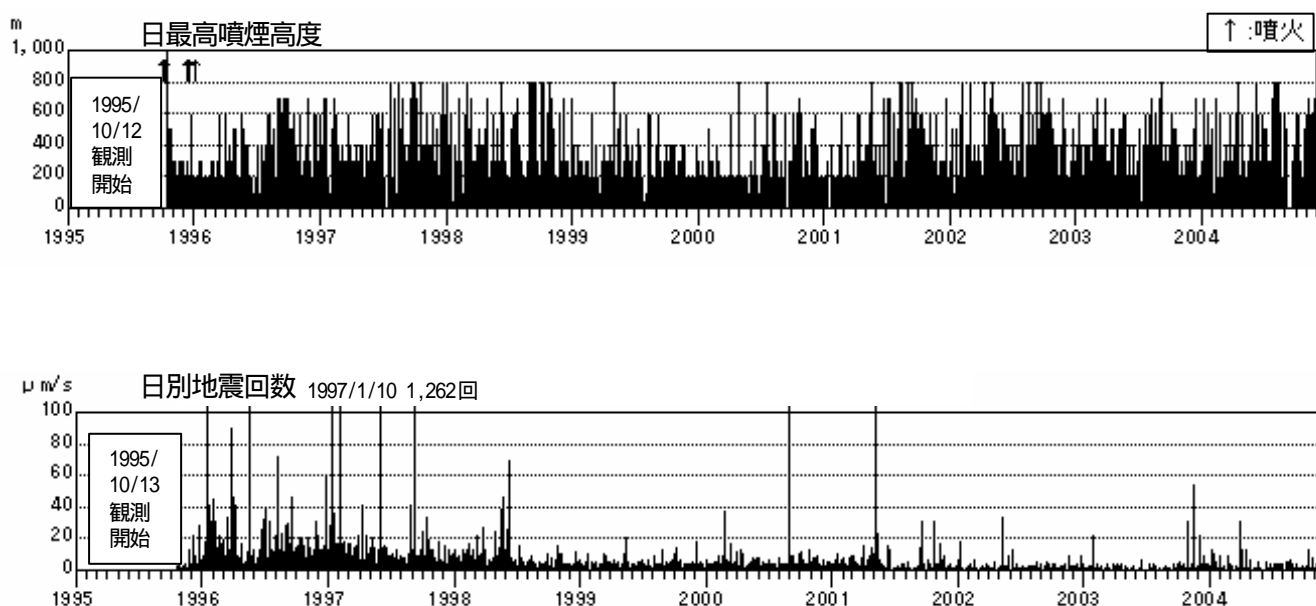


図 1 火山活動経過図(1995年10月12日~2004年11月30日)

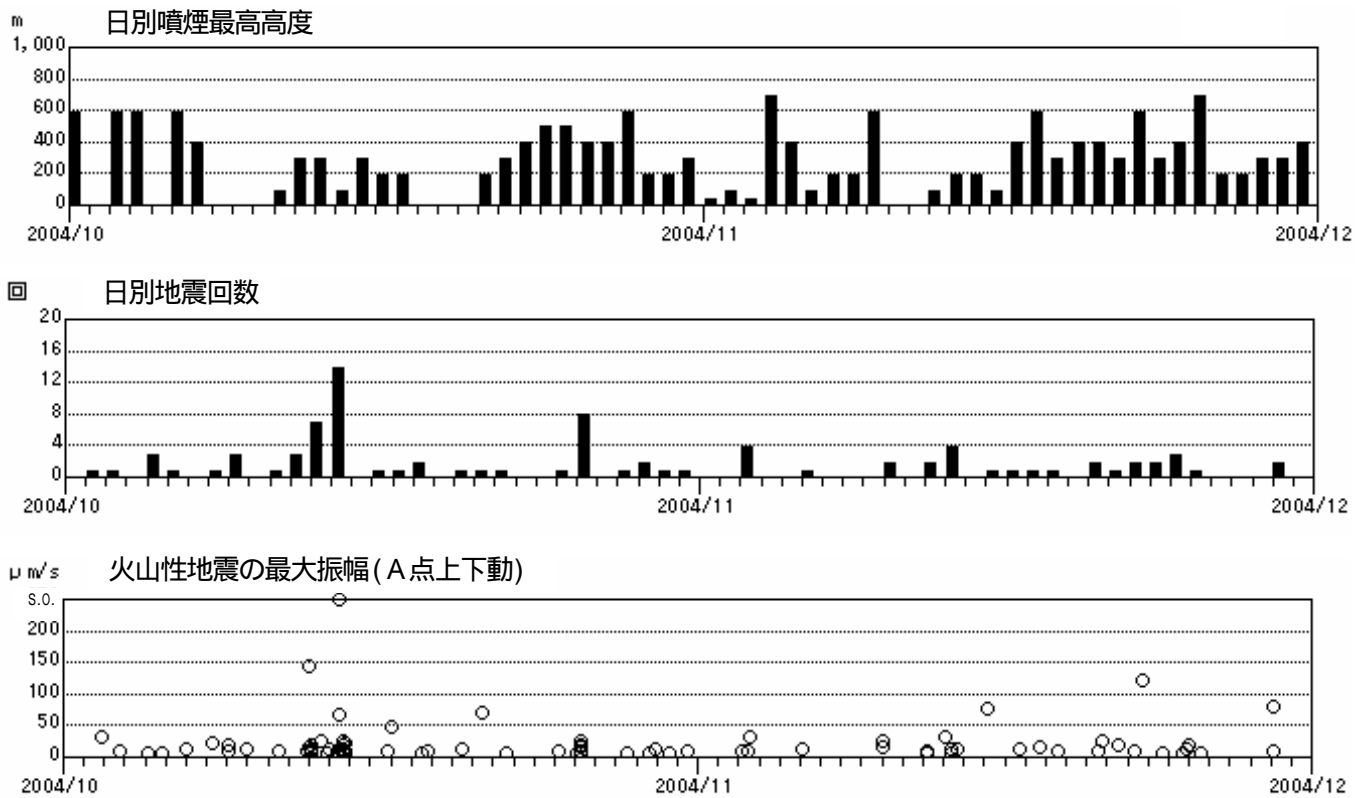


図2 火山活動経過図(2004年10月1日～11月30日)

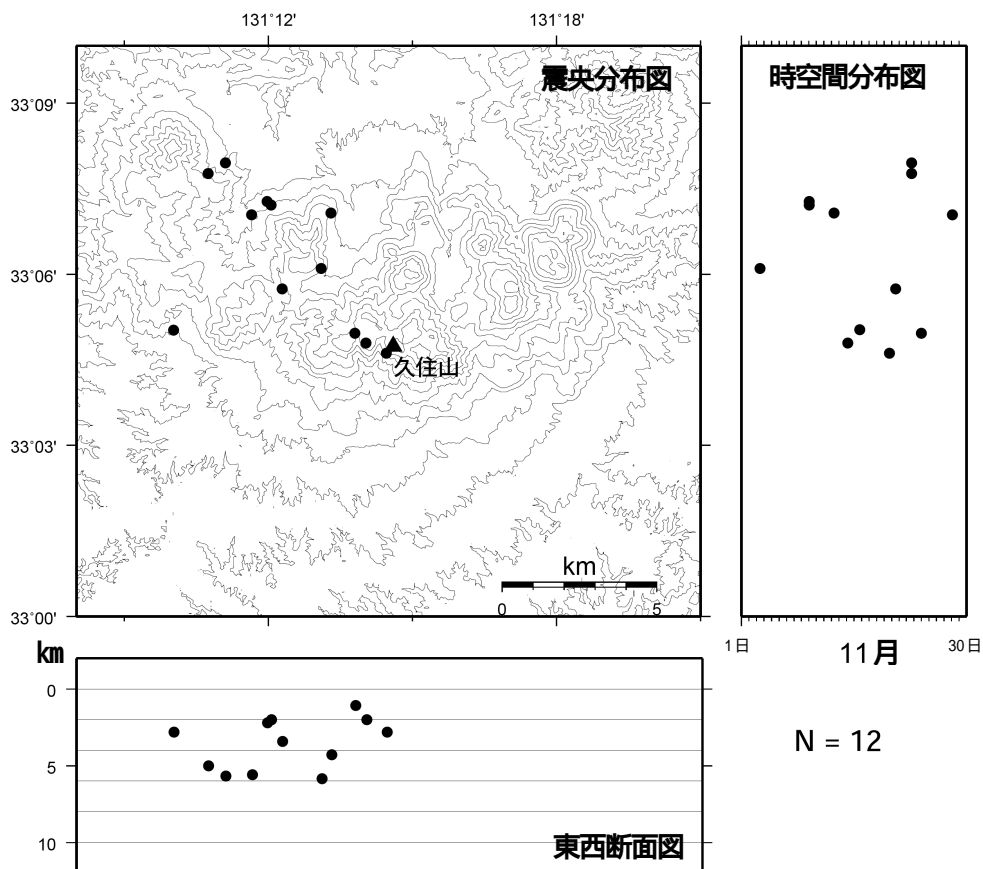


図3 火山性地震の震央分布図と東西断面図、時空間分布図(2004年11月1～30日)  
 (本資料は、防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。)

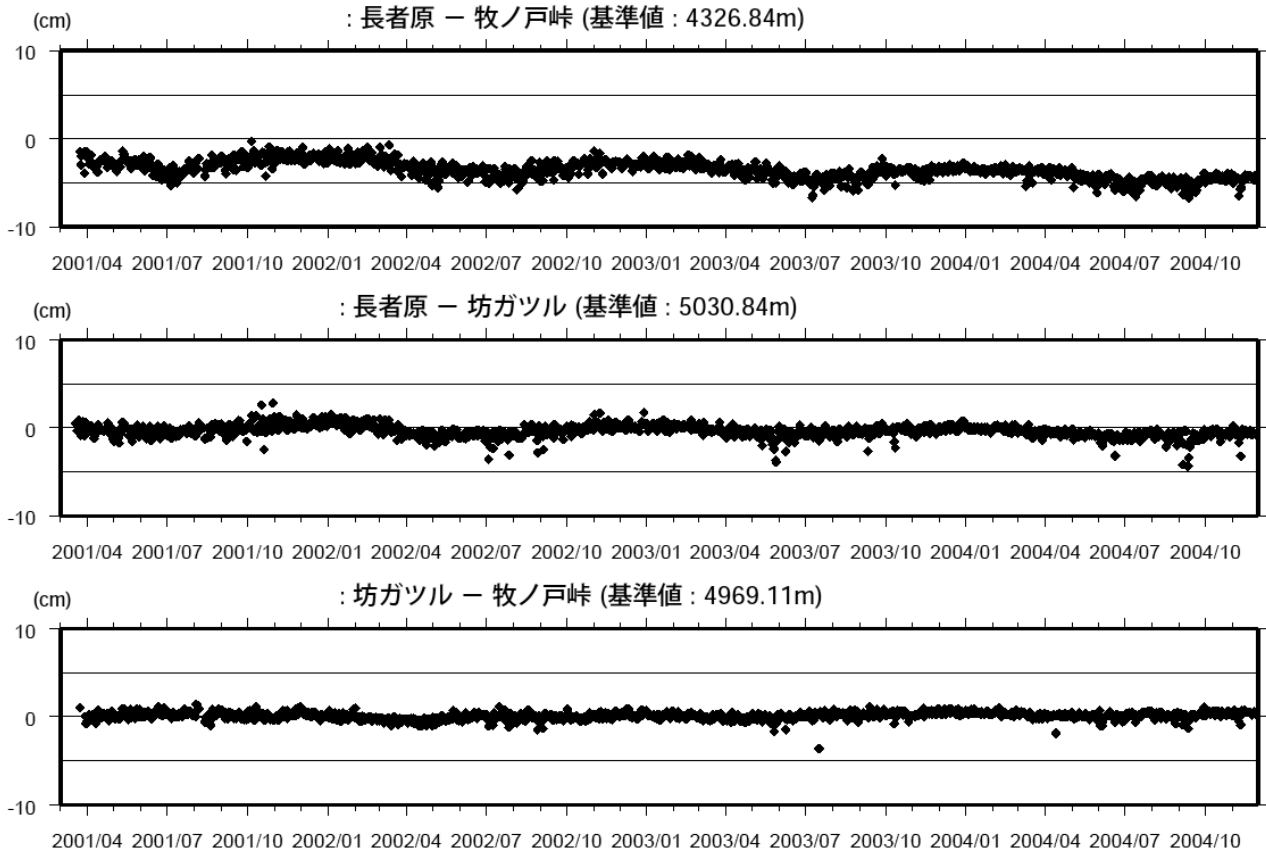


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月1日~2004年11月30日)

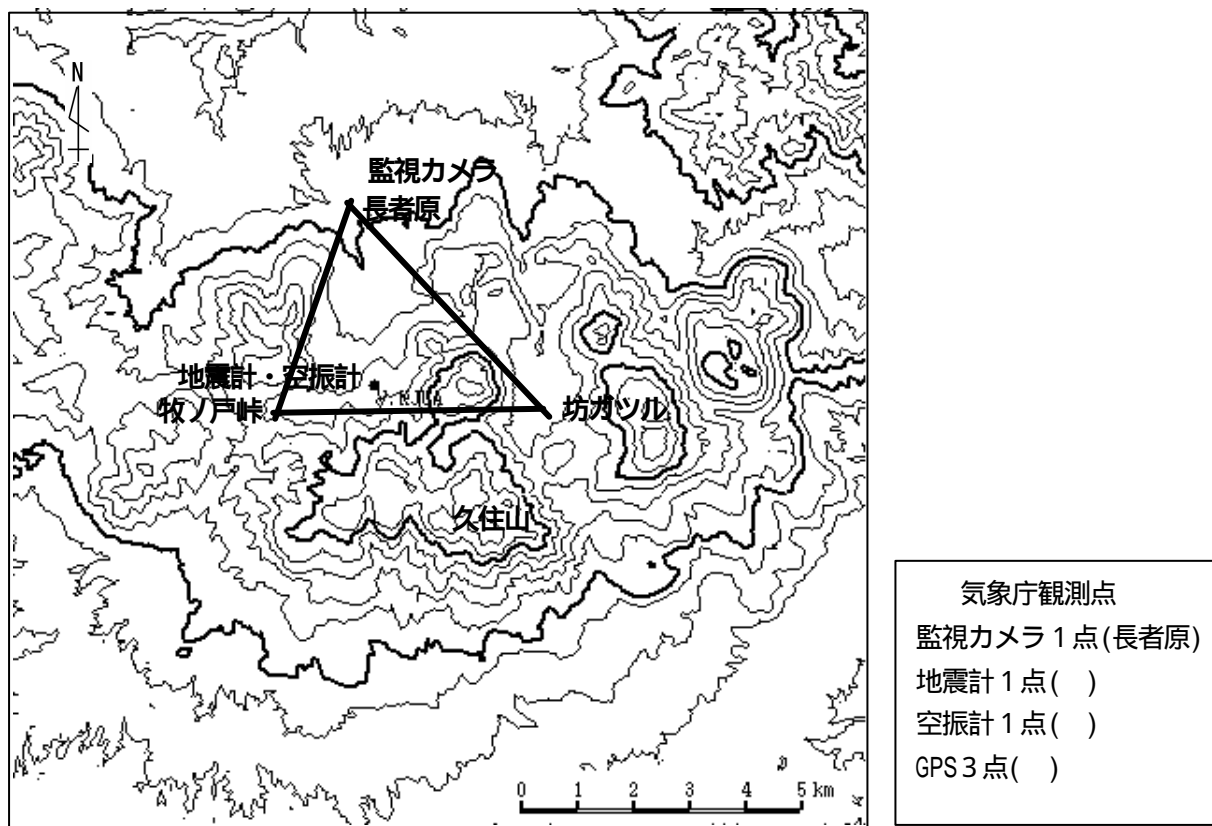


図5 観測点位置図